

ID No.	2108
研究課題名	造血幹細胞移植ドナー細胞生着後の造血クローンの解析
研究代表者	千葉 滋 (筑波大学・教授)
研究組織 受入教員 研究分担者	東條 有伸 (東京大学医科学研究所・教授) 坂田 (柳元) 麻実子 (筑波大学・准教授) 末原 泰人 (筑波大学・大学院生) 宮野 悟 (東京大学医科学研究所・教授) 横山 和明 (東京大学医科学研究所・助教) 山口 類 (東京大学医科学研究所・准教授) 井元 清哉 (東京大学医科学研究所・教授)
研究報告 5 組(移植レシピエントとドナーの計 10 名)の研究参加者への説明と同意取得を行い、 頬粘膜検体の採取を行った。筑波大学において保存骨髓検体及び頬粘膜検体から DNA を抽出した。DNA を東京大学医科学研究所へ移送し、計 21 検体に対して 141 遺伝子 のターゲットシーケンス解析を実行した。2 症例でワンポイントでの変異の検出、1 症例では継時的にクローン性造血関連遺伝子の変異が検出されたが、今後妥当性評価を 行っていく予定である。	